

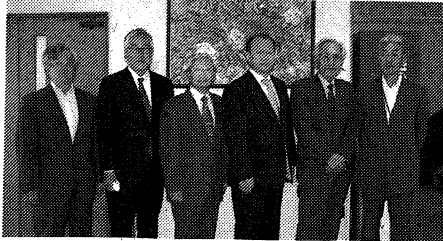
### 頼りがいのあ る団体目指す

設計協組が  
新任あいさつ

県建築設計協同組合の  
鈴木宏幸代表理事、佐藤  
孝夫、濱尾博文、嵐繁雄  
各副理事長、佐々木孝男  
専務理事、白井武男顧問  
は17日、福島建設工業新  
聞社を訪れ、鷲尾直喜代  
表取締役編集主幹と懇談  
した。

このほど開いた総会で  
代表理事に就いた鈴木氏  
は22年度の事業方針を説  
明。共同受注に向け設計  
力を高めるため大きな柱  
としている教育研修事業  
では、建築設備計画チェ  
ックポイントやプロジェクト  
マネジメント(PM)  
の研修会、国内の木造木  
質化建築先進地視察など  
を予定している。

また新積算ソフトRD  
Sのバージョンアップ等  
や、「DX時代における  
設計環境の在り方検討  
会」を新設し、BIMを  
活用した3Dモデルによ  
るプレゼンテーションや  
プロポーザル提案、BIM  
データの選択検討、BIM  
データの活用するための課題  
を拾い出し、未来の設計  
環境について検討する考  
え。

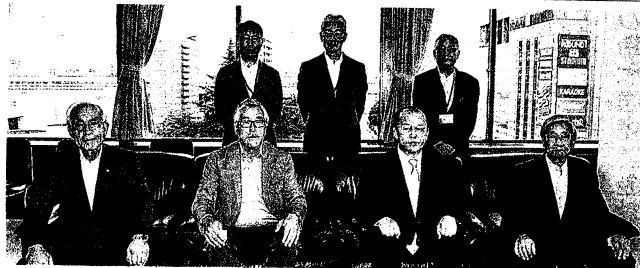


(左から)白井氏、濱尾氏、  
嵐氏、鈴木氏、佐藤氏

### 鈴木代表理事が 就任の抱負語る

県建築設計協組

県建築設計協同組合  
の鈴木宏幸代表理事  
(杜設計)は十五日、



前列右から嵐、鈴木、浜尾、佐藤の各氏。  
後列右から中島、佐々木、星の各氏

福島民報社の取材に就  
任の抱負を語った。  
鈴木氏は「四十四社  
が加盟する県内最大の  
建築設計集団としての  
スケールメリットを生  
かす、発注者や利用者  
のために建築  
を創造した  
い」と述べた。  
浜尾博文(エ  
ーユーエム構造  
設計)、佐藤孝  
夫(内田建築設  
計事務所)、嵐  
繁雄(嵐設計事  
務所)の各副理  
事長、佐々木孝  
男専務理事、星  
裕之事務局長、  
中島寿一業務部  
長が同席した。

### 組合組織で研修実施 県建築設計協組代表理事

県建築設計協同組合の鈴木

宏幸代表理事は15日、福  
島民友新聞社の取材に「県  
内最大の建築設計集団とい  
う強みを生かし、発注者の  
支援に資する業務に取り組  
む。一つの事務所ではでき  
ない研修や検査を組合の組  
織を生かして実施し、切磋  
琢磨していきたい」と抱負  
を語った。



(前列左から)浜尾、鈴  
木、佐藤の各氏(後列左  
から)嵐、佐々木の各氏

同組合は、事業主が施設  
整備をする場合、設計者が  
決定する前段階での企画・  
立案業務を支援している。  
浜尾博文、佐藤孝夫、嵐繁  
雄の各副理事長、佐々木孝  
男専務理事が同席した。